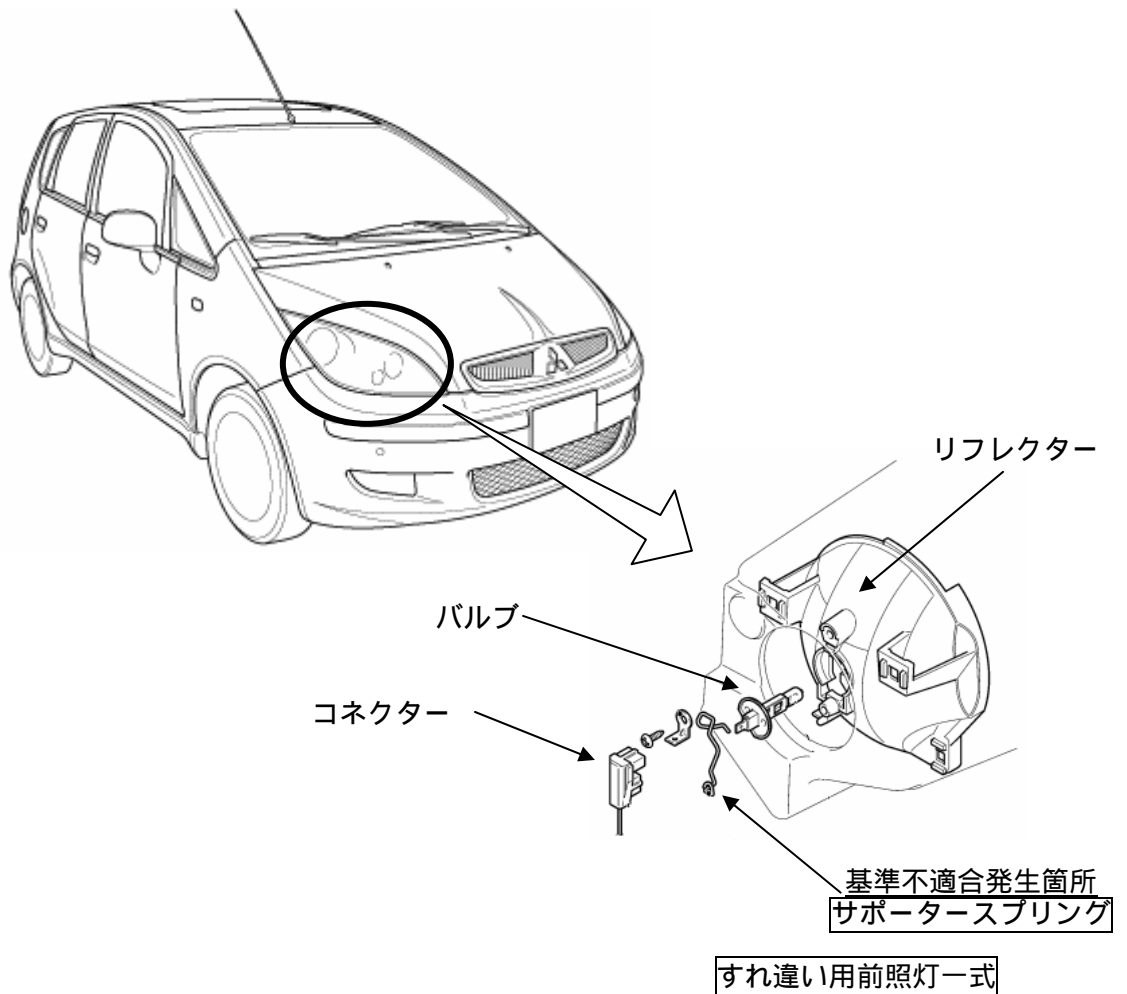


改善箇所説明図(すれ違い用前照灯)



すれ違い用前照灯のアース回路の一部であるバルブ固定用サポータースプリングの保持力が不足しているため、コネクタの組付けばらつきおよび経年劣化によりアース回路の接点圧が不十分となり、振動等によりアース回路接点部でスパークが発生し接点部が発熱する場合があります。そのため、サポータースプリングが熱変形し、最悪の場合、すれ違い用前照灯が不灯となるおそれがある。

□ は交換部品を示す。

改善の内容

全車両、すれ違い用前照灯のアース回路接点部を点検し、サポータースプリングに熱変形がある場合は、すれ違い用前照灯一式を対策品と交換する。サポータースプリングに熱変形がない場合は、サポータースプリングを対策品と交換する。

識別：前照灯内側のロット番号後部に白色または黄色のペイントを塗布する。